水
ものの性質

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-12

もののとけ方のまとめ

むずかしい ★★★ ・ とける量と取り出し方

ここまでを
ふり返ろう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 したいことと、その方法を線でむすぼう。

とけ残りを液と分ける ●	● 水をじょう発させる
食塩水から食塩を取り出す ●	● 冷やす
ミョウバンの液からつぶを多く出す ●	● ろ過する

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 水よう液の重さは、水の重さと、とかしたものの重さの和になる。

2 □ 同じ温度なら、水の量を半分にすると、とける量もおよそ半分になる。

3 □ 食塩は、水の温度を上げると、とける量が大きくふえる。

3 □に数を書こう。

1 水50gに食塩12gをとかすと、全体の重さは □ g

2 60℃の水50mLにミョウバン20gをとかし、30℃に冷やすと出てくるのは（30℃では8.3gまでとける） □ g



ヒント

食塩とミョウバンの、温度によるとけ方のちがいを思い出して考えよう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

ものの性質 ・ つぎは この たんげんは おしまい

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）